



新しい資本という潮流

令和6年7月11日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

グローバル化における資本の移動は、その資本量とともに、新しい現実への投資を模索するものである。

これらは株式や通貨価値における資本の安定した運用への移動であり、これらが世界規模での資本の移動を行っているのである。

これら資本の流動性が、世界経済における新しい現実を有することは正しいのである。

これら資本は先端性への投資を求めるものであり、新たな現実の創出を与えるものである。

これら世界規模における資本の移動は、新しいグローバル経済の現実を形成することは正しいのである。

これらは経済戦争という現実とともに、為替変動を与え、世界経済の新たな現実への転換を与えているのである。

これら資本とともに存在するのが先端技術システムにおける新たな企業の現実である。これら相乗する変化は世界規模における経済の再編なのである。

これらはその経済における変化という進歩が社会の革命的な変化を与えることも留意しなくてはならない。

これらは構造的な変化が現実の転換を有することを意味するものである。資本主義は必ず資本に基盤するのである。

これら新しい現実への理解はマネフローという企業における新しい現実への理解を要求する。

これら新しい資本基準における企業経営や経済政策の立案は唯一現実への正しい理解なのである。